

平成24年8月8日
特別区長会事務局

2020年オリンピック・パラリンピック競技大会の東京招致気運醸成 のための取組みについて

2020年オリンピック・パラリンピック競技大会の開催都市の決定まで1年余りとなってきました。(平成25年9月7日 I O C総会にて決定)

この世界最大規模のスポーツの祭典を東京に招致するため、特別区長会は、23区と東京2020オリンピック・パラリンピック招致委員会が連携・協力して実施する気運醸成事業や国内広報活動に総額5億円を拠出し、気運醸成に全力を挙げて取り組むことを申し合わせました。

この気運醸成のための取組みは、東京招致が大都市東京の振興・発展に大きく寄与することから、公益財団法人東京都区市町村振興協会からの助成を受けて、23区の共同事業として実施するものです。

各区で区民まつりや体育大会の場で招致PR活動を実施するほか、招致委員会は各区イベントへのアスリートの派遣調整や国、JOC、経済界、マスコミ等と連携した招致活動を展開します。

取組みの内容については別紙をご覧ください。

<配付資料>

「2020年オリンピック・パラリンピック競技大会東京招致のための取組み」

【参考】

○特別区長会

東京23区長で構成する任意団体。特別区に共通する課題についての連絡調整及び調査研究、特別区の自治の発展を図るために必要な施策の立案及び推進などの活動を行っている。

- ・会長 西川太一郎（荒川区長）
- ・事務局：特別区長会事務局

（千代田区飯田橋3-5-1 東京区政会館19階）